

令和6年度「一市町村民会議一運動」

瑞浪市青少年育成市民会議

青少年と共に活動した1年

令和6年度は、重点を「青少年と共に活動し共に成長する」「青少年育成市民会議は常に前進したい」とし、合い言葉「瑞浪の青少年は瑞浪市民の手で、みとめて、ほめて、はげまして、みんなの力で健やかに」のもと、青少年の健全な育成を目指して、取組を進めることができました。

1 瑞浪市主張大会 6月16日（日）

市内の小・中・高校の代表14名が参加しました。「地域のこと」「友達のこと」「家族のこと」「将来のこと」「社会のこと」など、参加した皆さんは、自分の思いや考えを堂々と語りました。私たち大人が、考えさせられる内容ばかりでした。

市内の高校3校から6名の生徒さんが、ボランティアとして司会進行や審査補助等に協力してくれました。積極的かつ明るく取り組む姿から頼もしさを感じました。



2 高校生と語る会 10月12日（土）

市内3校の高校生に加え市民会議のメンバー40名ほどが参加しました。テーマ「18歳って大人？」について、高校生と大人が意見交流しました。高校生からは「18歳成人に対して実感がもてない」「責任がともなうことへ不安がある」「18歳成人だからこそ将来の目標を考えている」など様々な意見が出ました。大人からは「焦ることはない」「一人でやろうとせず周りのサポートを求めながらいい」「将来の目標があって素敵」などの意見がでました。

参加した高校生の皆さんにとって、自分を見つめ直す機会となったようです。参加した私たち大人にとっても、高校生の考えや思いに触れる機会となりました。



3 秋のこどもまんなか月間（中央公民館での啓発活動） 11月16日（土）

全国「秋のこどもまんなか月間」に合わせて、瑞浪市でも各地区の文化祭会場において、街頭啓発活動を実施しました。中でも11月16日（土）の中央公民館における瑞浪市文化祭の折には、市内3校の高校生MSリーダー13名に協力してもらいました。笑顔で話しかけ丁寧に説明する高校生の姿に、来場された方々も足を止めて耳を傾けられました。私たち大人が、高校生から「人への接し方や関わり方」を改めて学ぶことができました。



4 年末清掃ボランティア活動 12月14日（土）

市内3中学校と2高校の生徒さん20名に、先生、保護者、市民会議のメンバーを加えて55名が参加しました。5つの班に分かれ、ウォーキングを兼ね瑞浪市の環境について中学生・高校生と語り合いながら、市街地の清掃活動（ゴミ拾い）を行いました。

参加した中学生・高校生からは、最後に「ポイ捨てのゴミは少ない。」「以前に比べて街中がきれいになっている。」「道路脇はきれいだけど川に捨ててある。」「これからも続けて参加したい。」などの感想が述べられました。中学生・高校生が周りをよく見ていること、何が大切かをちゃんと考えていることがよく分かりました。共に活動したからこそ知ることができたと感じています。



本年度の重点の1つに「青少年と共に活動し共に成長する」を掲げ、青少年と関わる活動や取組を意図的に多くしました。様々な場面において共に活動する中で、小学生・中学生・高校生の熱い思いや素敵な考えに多く触れることができました。一人一人の思いや考えを理解し受け入れたうえで、認めて、誉めて、励ましていくことにより、温かな人間関係を築いていける。このことが青少年の健全育成に繋がると実感できました。